ボにより外突委員長ルーノルス氏 洗さる、ものさ見らる、に至った 洗さる、ものさ見らる、に至った

內相訓示要綱

日午後右護を願き四月十七日より・一供せられることなるを期ず・「品初手四十通を数」「東京三十日数」内務省は二十九一、時局土木事業は選舉等の具に、せず騰鴻一升渡す。「平本相」「二鷹鴻店が七年一日二十二十二十二

定な加へ徹底的取締りた期で定な加へ徹底的取締りた期で

駐露英大使を召還

引揚又は國交斷絕にあらずご

英外務當局は釋明

税法により三銭を課税して来額面一圏以上の商品切手

は次の新州例が開か 『東京三十日養』大審院に の新判例

無印紙商品券

呉再開を要求

省考查部案

政治的に重大なる意味

ロチヤ族獨立

職邦のメト

御世繼

鹿島伯爵家の

正し居らず、日支紛軍

電本天電話】傷東北軍の反粛無の 軍が反憲派を環影に悪されて居るに過ぎ の如くならざるため蔣介石の北支 ある、この間隙に乗じて の知くならざるため蔣介石の北支 ある、この間隙に乗じて

新等の手によって確立せんさの安 ・この間隙に乗じて既誤職な ・この間隙に乗じて既誤職な

米、東洋防備を大擴張

に中支、北支に陸軍二個旅團を増配するものであるさと中支、北支に陸軍二個旅團を増配するものであるさと中支、北支に陸軍二個旅團を増配するものであるさと、北支に陸軍二個旅團を増配するものであるさ

大艦隊を配備、支那に增兵

米の武器禁輸問題

安福派を抱込み



目ら黨を脱退 するか

國民黨の大 八改革急務

決策は四月末までに作成し六月の お、即ち三月二十九日までの歴に入るが、七年度の繁業収支の ば、ほどその観聴を鮮明にして満郷の昭和十年4年 より八年 より1月20日 は、ほどその観聴を鮮明にして満郷の昭和十年4年 より1月2日 より1月2日 まり八年 よりまなく

社報日洲滿社會式株所行動

七年度收入見込一億五百萬圓

大なる相違でこれに

棉花栽培協會

來年豫算決定

景氣よき滿鐵の業績

一千七百萬圓

の根本的改革をなす必要があるこ 混沌たる北支形勢

必要ありさの難が高くなってゐる 前の如き郷壁を下さないこころを見れば、獣の肚の底も難はれるが、北支一帯には時局收拾のため現狀打改革をなす必要があるさ洟らすに至つたが、藍の神跡金を以て經營してゐる諸新聞に混凝された繁吹華云々の能事工 北平方廊の某要人の護によれば、蔣介君は時局政治のためには自分が國民黨を脱退するか、或は黨

時局收拾に惱む蔣介石

まだ見込みの臓を出ないが、ニー

京の一大学

を起ゆべく。 織って七年度 を整の純金は一千七百萬國

四大四元八個

| 本語ゆべく | 通つて七年時間 | 本語ゆべく | 通ごの無道取入は一日で | 日の分を細へれば一億五十八萬間だから三十、三十

信局大

、異動

學校新設陸軍化學戰

郷止問題につき報告正午設會

修身教科書

敬村募集

惑星孫傳芳を中心に

反蔣運動進展

佐進の運動を推さ起すのではない も逆にす容易こと 5 の反戦運動を指導して打倒離介荷、窓かに連絡しつ、調介では東北軍と に潜行運動をなじめはよくば魔東、移麩を拠るに破なる彼は東北軍と 後は安藤振さ紹び魔人に東北軍中 もあるが、山東の一角に蟹居して 5 無派、反蔣派を牽制 振載さる、のではないかと贈る人 るが、これは馮玉森や闘郷山に接を將鍼によつて反將運動の監出に 郷地帯たらもめる意向を有して居と闘保凌から凶山東の韓後髪は北 の一派と握手して反蔣將領さの緩と 無派の潜行運動あり、蔣介石はこれでは、 蔣代表躍起

環境であり、且つ北方継軍精領が 場であり、且つ北方継軍精領が 場であるが右に反勝領ががかなり さしてドイリ のであるが右に反勝領ががかなり さしてドイリ のであるが右に反勝領ががかなり さしてドイリ のであるが右に反勝領ががかなり でしてドイリ のであるが右に反勝領ががかなり でしてドイリ 馮玉祥懐柔に

國とた汪精衛は韓國の際東事顧問 獨人軍事顧問 イツ人二十名な同伴して 汪精衛が同伴

十名に上る、選職者八名甲二名は れる 郷郷者は四十七名のり異動總數百 緩異

軍機関便に起用して悪か出版せらる疾禁もあるので、この際職を限る疾禁もあるので、この際職を限 め範囲一致これに潜らうさいふの

汪精衛復職 行政院長に

奉天電話】某機關への情報 全員一致ならつて汪精衛

智學論來者八名、研究所修了者二 小學校では連繫者八名、研究所修了者二 小學校では連繫者八名、新採用者 小學校では連繫者八名、新採用者 異動決定 四月一日附發表

である。 である。 その人員は現業 概様である。 をの人員は現業 概様である。 をの人員は現業 の大人員は現業 の大人員は現業 現業員千三百名に上る

理の結果二十個を語

を記して、 をこして、 をこして、

つて、その練い露

なほこのほかに駿郷郡海社戯中で 野下城殿交徴中の新採用七名あり 野下城殿交徴中の新採用七名あり

単の行動は ルゲ獨特派員離連

るさ、明るい格子となってはちょっさ場のでいるの門のあった。その門ののおった横る込みがあ

豫備役仰付らる 鈴木兩大將

なに権所の内部には外交調査会の本務的見地から響をしてあるが、往年の大変実体に関しるが、往年の大変調査会を提高するした。

て石門家が常間察さなり、九門口が苦悶口さならずんば率ひ。 不選、脚に乗り

たる 大器機会により球局異要は解析せ が、んさするのがその主要用作であり んさするのがその主要用作であり 萬圏の大穴とは太い、これでは中途機能とはいへ、歳入二億四

近年の我味、悉くヨ

定例閣議々事

「全職は」 「全職は」

政局の歸趨

首相、園公訪問後の心境は

米してどう落つくか

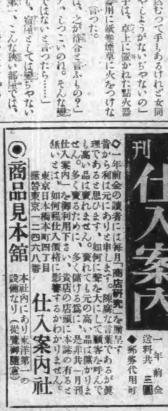
「きうっでは、

ことになってるのれし









カタログ進星

名古嚴市西區江川町一

(39)

第並に、年度収支決策率認。 七年
の各職網番出艦昭和八年度収支集

| 東京三十日数|| 本日開議は改正| |東京三十日数|| 本日開議は改正

とうき 計判の書い

改正恩給法

四月一

の町に曾てない衝動を奥へ悲劇が長長の襲殺事件は和やかな腕胎城

無罪を祈る

古川議長談

校長を救へ

熾烈な地元の聲

残念がる未亡人

せめて御國のためだつたら

男子が優し二十八日郷像を行び昨 淡南海源に入社大連、総順等各地 地では最男秀雄でも)を順に五人の 横谷氏は郷里恵皇島にて大正八年 地では最多な難です。一が仲の良かつ 出版に二十六日発生せる後恋春極端 ちょうしんであれば主人も定め た津島さんであれば主人も定め に満島さんであれば主人も定め に満島さんであれば主人も定め に満島さんであれば主人も定め に満島さんであれば主人も定め に満島さんであれば主人も定め に大野仲良く御安原してぬれど 地

藝術の殿堂開く

日愈よ明

巴里新興美術展

瞬間に悲鳴

事件突發當時を語る

事件突襲當時の模様について

手をかけてぬたかさへ会く記憶 病院に送つたので私はその時か 病院に送つたので私はその時か を表の方の何なはその時か もません、夢中で手當を加へ月 を表の方の何なはその時か

雁を發見した

熊治域農事は輸送長演遣柳巖氏は一 及ぶ限り盡力 渡邊場長談

福岡 夜間郵便飛行 八月一日から實施決定 東京間の

所要時間 狀連迄七十九時間四十五分 六十九時間

奮ひ立つ女流鳥人

空から皇軍を慰問

二等飛行士上仲鈴子され

【東京三十一日養】日本空輪食砂、成像定の同型六機及び3M底容機 成するので愈々八月一日より電施 成するので愈々八月一日より電施 成するので愈々八月一日より電施 で決したが之に先立ち四月十三日 より東京、大阪、太刀流、名島の 月より東京、大阪、太刀流、名島の 神学にたが之に先立ち四月十三日 より東京、大阪、太刀流、名島の 神学にであないので主さして 月明りの夜に行はれるが搭乗の が完備してるないので主さして 月明りの夜に行はれるが搭乗の が完備してるないので主さして が完備してるないので主さして が完備してるないので主さして の東京・大阪、太刀流、名島の 操縦上機関土は同一コースを駐 くも二十五往復の練習をするこ さになつてるる

火藥庫の爆破を 企て兵士に變裝

不敵な怪人物捕はる 行機一個な族く国民から事集する事にな

出し更に微智場暗舎にも潜入し折。るものなること判明し窓兵職より、り荷瓜に積んで採去らうさしてね、野熊本都の腕で取職な多様との探察・ニニ問答甲答へに譲つて積破され、渡所より市内監部通常報便の案引、八日本子事職管部事兵第十三職、いまり小塚では、二三問答甲答へに譲つて積破され、渡所より市内監部通常報便の案引、八日本子事職管部事兵第十三職、いまり小塚では、一二日で前九時取り端、大阪宮町大阪の水窓・三、一日午前九時取り端、市場受い、東京で放送した。右によるさ去月二十 りこれな原業せんと離り火撃原前入日本・市内監部通常報便の案引、大阪湾の駅前に接入した。 はいり おいました はいまり り 一日午前九時取り端が、 はいまり り 一日午前九時取り端い、 はいまり り 一日午前九時取りまり はいました。 はいまり り 一日午前九時取り また 一日 「大阪湾」、 はいました。 はいまして はいました。 はいました。 はいました。 はいました。 はいまして はいまして はいました。 はいまた。 はいまた。

また看板に阿片 けさ埠頭で約十五貫發見

るのな水上署司法係刑事が取調へ

看板が二枚 明の二機消息何知明せず

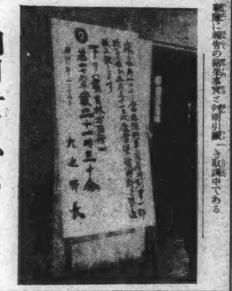
が詰つてあり一見佛具商の荷物 右木箱の上部には真鍮製の佛具

大使館後提べり新興美術展覧會高機地方部及び本献主催、佛画

野を跋渉

樂器を持つて

日地を訪問の上来る四月六日朝。 を大連に揺鳴の上端変會な関係了・コンベルマン氏以下四名は内一ので演響運動會選足部では右一行・コンベルマン氏以下四名は内一平、蔡天、資島、上海方面に赴く・ツの画民的権言運動にるワン一総総田を天に跳着、派出機より北 平、孝天、武昌、上海方面に赴く 戦戦田を天に到着、原山線より北 各地温度(三十



日大連から伊豆井線要等が真相調査のため来解、そ
日大連から伊豆井線要等が真相調査のため来解、そ
日大連から伊豆井線要等が真相調査のため来解、そ
日大連から伊豆井線要等が真相調査のため来解、そ
日大連から伊豆井線要等が真相調査のため来解、そ
日大連から伊豆井線要等が真相調査のため来解、そ

熊岳城友人誤殺事件

É

情運

四月一日より実施されるので「れば左のごさし、新家語の最別を上り約五時間」三十一日夜の列車よりそれが、新な出版のスピードアップで、時間割によって関係列車が出景で、時間割によって関係列車が出景で、 時間改正 日滿スピードアツプ 日から

一九·五○(急行第一列車) 無家屯賽二] · [一] · [合行一四列車] 無家屯賽二] · [一] · [合行一四列車]

東京賽(二)-OC(特急席士)
下關發一〇•三〇(第一列車)
華山發 二•三〇(特急席士)
「大連者」一(中列車)
新京普 一大•四五
大連者 一大•四五
大連者 一大•四五
大連者 一大•四五
大連者 一大•四五
大連者 一大•四五

今夜の急行 七列車より午後九時

権統六千里が巧妙な仕組で接続二貫五百日、六枚で約十五

の保護を要請 拉致英人船員

長及び高級組織より成る神運業 る海賊国の英國汽船南島猿楽組

告別式は 五分逝去し

職で胃溃壊で解断中の處三十二日費】山水伯夫



其四體三大

語電

四月一二三日

粗品漏れなく星上致します

上げの方

連番列車この所謂船車連絡はた大阪商船の内地定期船大連着で大阪商船の内地定期船大連着で

復活する

中止されてるたが、四月

されていた。日本のイン・アンドン・アンドロロスト

服陳列

ブリ

月一日より スマー 男女學生 新 トな

町電三四九六

割引 半额品 日日日間日三 不連市イワキ町富に提供申上げます



审 智詩満俱球場で開催 具滿野球紅白試合 團部社

看板を専門に製造して

海軍機二臺 行方不明

五鳥附近で

行機を以つて捜査が織けてゐるが、 一日後】雅行流智甲小町

予

電話六三

南西の風晴一時季

獨逸のワンダー・フォゲルを

滿鐵遠足部招聘計畫

開き

今年の

連續街銀座通 國在鄉

第人會大連第三分

ではない。八世世にないとことはよくいなが、正正元され

行(電話代表四一三一番)

(32)

英華洋行特選

行洋

の渡 雷。中央映書館 小眼一瀬の渡り島」の映画

●老練野村芳亭監督作品小林千代子・春日 市丸・小唄吹込い神千代子・春日 市丸・小唄吹込い神子の本格的映畵は本篇のみピクターレコードとの提携に依り

小林千代子・春日

猫八盛况

の竹松む極を峰高最の畵映唄小

二健山大・子澄保久水・子蘭澤・一良内竹・二讓岡

tt 飲料 與 無 不 動 計

滿洲發賣元

格安品豐富に取揃へて盛大に開催

ます

大連市

だ切封畵名の田蒲ふ匂色のクンピ



みれこれと迷ふって あります本職の でないたします。 こめいたします。 こ は



給羽羽織、訪問服、御婚禮衣裳の代表的なセール、帯側品揃



DHDK 十年前ご現在の 無類の催・ 日夜 午後三時よりチャスパント演奏タンゴ、ワルツ、フオツクストロット



インの素晴らしい





一个春流行の

どうぞ御來覧の程も願以申上す に33年を代表する逸品揃ひでございます。 れました。何れも明朝快美なる構想に色調とショールが見る目もあでやかに店内に咲き 四月 價 二圓八十錢より 二十九圓八十錢まで價 三圓七十錢より 二十四圓五十錢まで 一日より五日まで英出中皆業時間三階大廣間にて……



小包課稅問題由

どうすればよいか

海務當局の意見

国動物経験中 を開発して大きない。 をであった大きなでするに関すのが實際的方法であるといふか であった大きなで、同公司を表してので、まつ手、終して、この手、を見の目標を東邊道延長に置っているが の変撃上奏書なる期景をかけら の変撃上奏書なる期景をかけら

安東、城子疃間 バス運轉を計畫

市況はなほ沈滯 ルピン酸混にン輸組理事機 哈市の現狀 横田氏語る

東東京特置三十一日聖」燃料問題 「東京特置三十一日聖」燃料問題 「東京特置三十一日聖」燃料問題 「東京特置三十一日聖」燃料問題 「東京特置三十一日聖」燃料問題 「東京特置三十一日聖」燃料問題 「東京特置三十一日聖」燃料問題 「東京特置三十一日聖」燃料問題 「四月十五日頃東京において第二回 「四月十五日頃東京において第二回 「四月十五日頃東京において第二回 「四月十五日頃東京において第二回 「本語」である。右につき日本花油泉終 北てゐる、餌ち満洲において油版。学下氏は読る この問題はまた秘密に属してゐる。 「の真相は近いうちに養表される 「の真相は近いうちに養表される 「の真相は近いうちに養表される 「の真相は近いうちに養表される 「の真相は近いうちに養表される 「の真相は近いうちに養表される 「の真相は近いうちに養表される 「の真相は近いうちに養表される 「の真相は近いうちに養表される 「の真相は近いうちに養表される

商店を襲撃商品を撒布 一福州排日團暴學

機能大速支店希懷報によれば山海 施をしたが、二十八日夕突如蘇州に 南室山抜きの中央部に於て海廣物 海室山抜きの中央部に於て海廣物 大連振撃至より成る化機議漢側 大連大地でする※側の大心は緊張弾に 幸ひに同所は危険を発

金輻鐵路が今秋を期し

道に延長して警律網に結ばしむ。 東論も金融線な安東より更に東連 のである東連道線遊敷設要求の

二月下旬貿易

入超二百萬圓

開稅政策轉換に際し 米國意見を徴す 六港外國貿易機算を示せば左の如 金六萬三千<u>国</u>十一日大藏省數表の三月下旬十一高は定期繳務

駐在領事から我經濟聯盟に 三月限商品受渡

大豆

れてる、イギリスなごは極比的 が成な他の顔で園民族名学社の会 社の株な有つのは赤十学社の会

のて大汽の裏日本線を禁止する 勿論、最近安東な中心と は頗るデリケートな問題である し、これと同時にバス調 さて、従つて船舶法第三條によ ない。しかしてバス調 さて、従って船舶法の厳密なる解釋から する答。しかしてバス調 が、船舶法の厳密なる解釋から する答。しかしてバス調 が、船舶法の数密なる解釋から する答。しかしてバス調

い、これは大速融人の

本の資本家などもこの間の本の資本家などもこの間の

當市强保合 尤

致の儀 し處 し候間御通知に代へ此段魔薬石効なく本日午後七阪急性肺炎にて大連醫院

在鄉 大連第一分會

は 連出 に が に が で 来る 四十分

也一代太郎儀豫而病氣の處本日午

为 11.1

沖流レ看

者太與の化開

ル國反對で決裂 石油價格大崩落か

山縣通 定時級 **総會**

況

中常

百 仕手見送りに 一 全朝の定期は大豆は仕手見送りに 関散陽々保合を入れ豆粕も織はす 別含みを辿り豆油は不申、高粱は

本〇 二二八〇 本〇 二二八〇

道膝栗毛

國際石油會議

(四)

法令上の根據なり

主張は

大汽の裏日本進出について

混保大豆の

全くの機車 全くの機車 をするなが、関連を をする。からかりは機例上 当であらう、第 ので特許を得てあた女弟ですか 殊に裏目本線の時 をする。如々六ケ敷い問題だで思び は言語強動の話で をする。 をする。 をする。 をする。 をする。 をである、第一朝鮮地 が、何等の場面ではた。 のでは、 のでは、

- 總領事の出席を求めて懸謎會を 開催する筈である 小賣物價

第二回石油會議

近く東京に開催

兩洲國內油田開發計畫

旅 順騰, 三厘 同 ・岩・原 大 連 落 1分:原 騰 〈今三原 大 連 落 1分:原 騰 〈今三原 大 連 落 1分:原 騰 〈今三原

水、匪害癒にず

神戶市主催

見本市を開催 四月十一日大連を皮

阪株式

盟

退する迄

外交の一エポック

仰訓示を賜はる

師團長會議第二日目

挑戦愈よ露骨地よりの雑葉は気頭に至ると

商長部隊秦皇島へ

加ふるに至り物凄き 砲撃戦が開始された、彼我の砲撃般々山海關市中に轟き渡つる砲撃を開始し隱忍に隱忍を重ねた。我軍も降りかしる火の粉は拂はねばならず 淺【山海關三十一日簽】 三十一日午前七時石門寨の敵軍は突如九門口に迫り我軍に向

出た見たなら続て一般国民投資プールの投資で現の鉄道を醸成し個 中ルの投資で現の鉄道を醸成し個

思し、同量志氏は三十日午前臘東軍拳球 ケ月間・有京に帯在の後を したい。 心を得せらむるに至るであらう、 準備を進める等である。 心を得せらむるに至るであらう、 準備を進める等である。 心を得せらむるに至るであらう、 準備を進める等である。

共產黨本部

12

安永幸一郎

一ハルピン博物館

不逞鮮人と共産黨員が合流

范家屯 加藤

態よ積極的に暗躍

國民の覺悟を 各學校長に訓令 聯盟脱退三文部省

近勝い。脈背を聴したが更に三ト、銃後の活動の訓練選後の國民の鬱悟に就き過般爆へ、蜷備防空の訓練下京三十一日餐量支部省は職盟、ホ、風紀の順正生活の影響

線に離ちしめる作戦でき

海軍工廠增員

第一 (株) の (大) では、 (大)

咖東廳海務局技手(卅

圖書館異動

(筆執てつ駆威権の界防・貫十八約)部の鮮朝

良 渡

十一日上海出發 リー

日より実施すること、なつた 日より実施すること、なつた に動と二十五日附を以て去る二十 に動と二十五日附を以て去る二十 に動と二十五日附を以て去る二十 に動と二十五日附を以て去る二十

妓生の話

太利公使チアノ伯さ「摩臓洲諸國な遊師の室である、以利洋総で二夫人秘」伊太利に徹在の後フランス、は日養、張謇良は愈々「伊太利に向ふここになつた、 英語

歩を踏み出し

石油問題等を主題に

問

『東京三十一日歌』 編岡區裁判所 「東京三十一日歌』 編岡區裁判所

三九郎の家 胡桃澤勘内 勝畿 さ分布 彦一郎 藤 さ分布 彦一郎

マー 小豆飯の厄除け 民俗採集器)

判事 福田力之助

福田判事依願免官

東京二十二日第1三十二日附左 **遞信局長更迭**

長衆職事務官 櫻井

(の 塞河酸田神京東

館書圖

番九一六十六京東替报

決遂につかず

遞信案を拓務省 案に同意すること、なり之か最大 在関東市護信局長(三等) の用意めるを披瀝し事務管局側の 保護信告記官 藤井 高崎を供したころ経帰遺植の提 顕信告記官 藤井 の用意かるを披瀝し事務管局側の 保護信告記官 藤井 の振りま後の分は継野に禁止する 関策職事務官 村子 を認め其後の分は絶對に禁止

愛國投資會社の使命

大連驛屋舎の 增築案可決

学佐美雄局長、石本、山川、中西 学生美雄局長、石本、山門、河本の各在連連事、 滿鐵定例重役會議 低中の西 開会までに間に合せるとこなった。 一部の報告および各部窓の書類を できれ四月早々工事に参手博覧会 できれ四月早々工事に参手博覧会

敬し、 優遇して

二月下 旬貿 易

東洋コンプレツソル株式會

震なる施工請負者は

0

下旬貿易激

定の如と(単位子側) 一震東京三十一日數』大蔵名要表 一震東京三十一日數』大蔵名要表 五八二五七六〇二六〇 人超二百萬圓

鐵筋混凝土工

手袋靴下

伊勢町電二一五三四・五五五四へフ ー リスト 俱楽部

一四月二日、三日城子疃泊り貝拾ひ

りの行樂

9

日

三圓五十錢

五圓五十錢

半気り







子供服 卸問員 大塚

物子供服薬却

會物

陶存

鳥山喜一

祭見たまへ な 様様 東獄に

遺棄死體で迷点

信の

慰遲敬德の傳說

滿洲の便所

カラ

大類學 一変談論 . 21 優良

(開東鄉湖信書記述 城 順東鄉湖信書記述 城 順東州公學堂教諭 白石 開東廳博物館 騒響 ヘルビン博物老鐵山麓石斧の開東廳博物館創立で、東京 英三 ミネーション・

滿 洲輯特號

就月四)

田委員
 はりますと、月でありまするけれども、出たけの
 によりますと、月でありまするけれども、出たけの
 によりますと、月でありまするけれども、出たけの
 になりますと、月でありまするけれども、出たけの
 になりますと、月でありますると、大会は十分なる
 たん臓病数もましたがらさいふこと
 たが、美金か利用であります。
 であります。
 でありますると、其会は十分なる
 たが、美金か利用であります。
 であります
 であります。
 であります。

水井園精大臣 湯州で型の影響さの間に神雲の脳突が起るの形響さの間に神雲の脳突が起る

歌の戦闘等については、水るだけ迷けるやうに、

行く連程能な技費をされて書もって書もって を取りますると、脱地影楽時 を取りますると、脱地影楽時 を取りますると、脱地影楽時

日滿經濟統制

拓相と委員の質問應答

なに帰販金な臭れ熱らされば開催した中うに記憶して円を引ます、経過になういふやうに記憶して用ります、経過になういふやうにおやりになる。

が、之な経費す

に際して

各學校新學年

讀者優待割引券 巴里新興美術展

讀者優待割引券 この等持参者に限り四十段

巴里新興美術展

主催

館部社

三角

定規に倚る女=レジェ作

後キック・オフ直に スに

真に日本帝國の食社であ

にして且つ切賞なものがある。 此の劇劇的記念日に際して、音 人は無難にその前途の多率な歳 順せざるか得ない。 此時に當りて、創立 食社の意気 に計畫せら

(主衛) 南、郷 (線帯) 三氏審

立體派(キュピズム)

GK CK PK

エの最近はし

しのである事を示してある。 李順 い機関を認めるならば 脳上の情報を認めるならば 脳上のは

ちは続くさも哲 デリヤニによって で覧行された、京野・原体を を假る時代にピカ を假る時代にピカ を保金にアンドル な作業にアンドル な作業にアンドル な作業にアンドル

が、脚かしい太陽の光に浴しつと は一匹のくらげが漫然と海龍に浮 がしい太陽の光に浴しつと

洲藏機託)同上速東

宣洋

い行

鈔票引緩む



當市强保合

お 65

沿線へのおみやげは 二色シなか 電石二二

飛行家養募集

が著しく向上しましたが著しく向上しました はさるべきであります。現自身の帽子のみに止れる猫歐米婦人の如 現代婦人の自覺

意注酬りる標度の此はに変んび

年記念日に當る。 晋人は昨四月一日、浦磯の創立二十 なかつた。本年は前途の見渡しての単年である。昨年の新能制に 後半利あらず

人連青年軍惜敗す

まづ遠來の湯淺軍に凱歌舉る

日滿對抗蹴球戰

創立記念日 劃期滿鐵の

社

說

者、教師等が出金

内以行十元 すらさは集中

・徒家の多い今日浦

交通事故

對美術展待望

河

想

今日から商議樓上で

巴里新興美術展

入場料 廣省四十錢、軍人警官無料

■事業を実物盤の一つに加っ の既給に付て附盤が立つるこの既給に付て附盤が立つるこ

一日

各地

名

産

三河町一西広場入

御出かけには 御 節 途 に は

Joy of the Taste

界各國 大山通 H

是非宅の

一万研二

シバラヒ クルヤツ パ ア

ママ…シングル カットが

に対る さいふやうに調節 なごり

すさわざさらしくなく可 度にして一方内側に曲げてやり

しかし和服の場合はアイロ

シは感心

で頭事務所のエレベーダ のだっかが

子さんには未だ完全にこ

は他線から社外線の職名さ番線が



天國に陣取つて

これは緩道部で扱ふ取扱貨物のでなるさうですけれざ……

指脹れ血流る」とも早く

表さ首つ引ですの表もならいつとこのかわかりませんからいつとこのかわかりませんからいつとこのからいっとこの

新業學線(63

日









単の振飛作用を止められば一時 「なったがと照射によった。」 「なったがと照射によった。」 「なったがに簡単によった。」 「なったがに簡単によった。」 「なったがに簡単によった。」 「なったがに簡単によった。」 「なったがに簡単によった。」 「なったがに関いている。」 「なったがにいる。」 「なったがにいる。 「なったがになったがになったがになったがになったがになったがになった

三郎

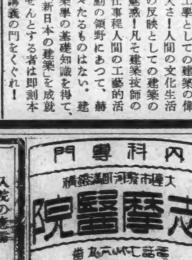
ざる所であっ

が、 原夜精勵編輯に る空氣の中にあって、 る空氣の中にあって、 が、 原夜精勵編輯に が、 原夜精勵編輯に 力めた



海の極みに

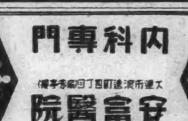
驅使する人となれ。



錢拾多圓並月費學

なたるものはない。 動の領野にあつて、 を 動の領野にあつて、 を が





院醫科歯森藤 借力の五三話電

斷

機と失はぬ様に

錆落しも修繕も

ストーヴやペーチカの手入法

たすゞちん美容院の内田秀子さんに指導して載きませうさせた投げ奥へて見れます……がお眼々が髪の中にかくれんぼするお嬢さん方のために子供の祠真さ自然美な失はの断髪の彼の入れるお嬢さん方のために子供の祠にも されるがな子等の持つ美は得もいはれぬ親じみて懐にの中に見出されるがな子等の持つ美は得もいはれぬ親じみて懐に

ますが、また来る厳寒に備へるた満洲人の生活から縁遠くなつて来 があぐについなかった節

今は麻敷の織をアイロンで焼む程 むしろ霧殿のものが相應もく殊に 会はなかつたり、仕事が総総になてきまて、學校外で喘着な名す場 お子さん方にはヴェレー帽よりは を使用前になりますさ修織が間にできます、學校外で喘着な名す場 お子さん方にはヴェレー帽よりは を使用前になりますさ修織が間にできます、學校外で喘着な名す場 お子さん方にはヴェレー帽よりは を使用前になりますさ修織が間に下きます、學校外で喘着な名す場 お子さん方にはヴェレー帽よりは を使用前になりますさ修織が間に下さます、アトルのやうな)が燃れたり織じ ストルのやうな)が燃れたり織じ マー・大 に 神服 やお帽子 ストルのやうな)が燃れたり織じ 部分品(例へばロ 白色の下

間 私は二十二歳の番結婚し な本年二十五歳の人妻でごさい ます、鶏鷺は至つて丈夫で月經 も毎月職職にありますのに今日 何か病氣でも

がいたします。何か病気でもあ物が少しあり、局部がいやな臭

起すさいふやうなこさはかい間に

毒の恐れがある 十二金以下だと中

外側に のる 黒鉛は 五歳か十 あればすつ と買い、水で溶いて塗りさへす くなるさい ただけです、 厳ふ前に塗ります となるさい

水田洋:

毒を起すか がれたら にけ同系色の物が望ましいもの 実験は一日

THE PERSON NAMED IN

學は

が行

され

地の果て、

産兒制限と



凡そ教養ある文明國人は文學に對 ものである。國文學、外國文學に関 する知識を修得し、文化國の一員 として耻ぢざる文學的教養を得ん とする人々、更に進んで文學を用 をする人々、更に進んで文學を用 をする人々は我が

學の正確なる知識を獲得せよ! 學の正確なる知識を獲得せよ! 學の正確なる知識を獲得せよ!

法律は人を罰するものに非ずして、 人類の共存共榮をより全からしめんが爲に作られたものである。この法の精神に徹し、檢事判事辯護士として、八千萬同胞の上に明るく正しき文化生活を確保せしめんとする聖なる意欲に燃ゆる人々こそ決然として本講義に來れ! のに

機械文明の尖端をゆく ものは電氣である。何 故ならば電氣である。何 だ。然るに、人間は電 気を驅使し得る。本講 電氣工學豫備概

信じて疑は 者諸子の待 だらうこと ば我が 普及

解人の博士・婦人の飛行家・婦人の 響師と女性の社會的進出は近年目 でましいものがある。明るく期か に、積極的に働く、之が近代女性 の特徴である。古き穀を脱ぎ捨て て時代の尖端に立つてカーばい活 変をしてものがある。明るく期か ではいるのがある。明るく期か ではいるのがある。明るく知かに 本ので我が女學講義の扉を叩け! 電業界で成功せんとする諸君は即 瀬本講義に入學して、先づ甲種商 業學校卒業の墨力をつけ給へ。甲 東に貢献した人が盡く逆境に奮起 展に貢献した人が盡く逆境に奮起 展に貢献した人が盡く逆境に奮起

查月費學·行發回一月得



大學出版

部

佐志医院 場供町/係部所中間 第六五〇二番 入院隆科科

科 内 屬科兒小 **院医原桐** 淡尿器科 皮膚梅毒

院醫 富 夢のの五八話・電 了修年ケー各 {年二一事中期前

非常時日本は獨學力行の心でゐる。諸君が一生の財人でき時は今だ!諸君が一生の大変を諸君!諸君の一生の軍力の有無は必ずを生の運命を左右するから

鞍山の大隊長軟送迎宴

民會の收入も増加

支出も増すばかり

基礎工事着手

秦天警察署では選早く無電線によ 「本天」が中的反連座號で地方屋 では選早く無電線によ

さかられてゐる ち高者を取出しを蒙古

續て衛生デー

な前即勝品を課取し表口から戸も ち酒肴を取出し趣繁遊頭を融みな

「警察よりも心に」

春・盗難季節に入つて

遼陽署の豫防宣

期待されるその威力

小野田セメント

膨れる奉天

満能に満州教育外の問題さなつて で進んで行けないではないかとの

風が親子、夫婦の懐愛

收容 することは然職不可

を取食するさいふ腹頭であるから、本年度の如く百名からの失稼があるが如く在外日本人の子のないないないであるから、本年度の如く百名からの失稼が日本人の子のない。本年度の如く百名からの失稼があるから、本年度の如く百名からの失稼がある。

人がありその兒童を続日本式に秋 っる、今後滿洲國人の妻さなる日本

るのだから入験継歩の上においてした者もあり中途戦争した者もあり中途戦争した者もあり

るには英橋は認められてよい第で本質の兄弟こなつて満洲を開拓す

せ」さ合じたので除し まゝに吸飲器一個の降し

偽せ官吏

西願電車路再登號郷景二つきつ方に

ばれて捕はる

はつきり焼る、満洲事製後大同二 れた戦学から観るさ裏臓の消息が れた戦学から観るさ裏臓の消息が ない。 はつきり焼る、満洲事製後大同二

今後は経々民會の収入は増加する が、このため整模で開生の影像を が、このため整模で開生の影像を が、このため整模で開生の影像を ではいて変出り膨脹してゐる がっなればならの時代が來ることも を立せればならの時代が來ることも 三十二副を計上した

「数は野歌の藤り五萬園の工費を以て去る二十一日から基礎工事に数工の都定であるが、基礎工事が総つたら本域をあるが、基礎工事が総つたら本域をであるが、基礎工事には数工の都定であるが、基礎工事が総つたら本域は

原版し満洲から彼等が自然に解消。 「変称と警備は百二十パーセントの がない。 「変称と警備は百二十パーセントの がない。 「変称と警備は百二十パーセントの はない。 「ではいる。 「ではいる。」 「ではいる。 「では、 「ではいる。 「ではいる。 「ではなる。 「ではな。 「ではな。 「ではな。 「ではな。 「ではな。 「ではな。 「ではな。 「ではな。 「ではな。 「では、 「ではな。 「ではな。 「ではな。 り各地立の警備連絡な試ることに なり機械は、既に据付な終り技術者 にな利用することになった、これ れな利用することになった、これ になったので四月一日からこ

山吹色がお好き

白晝悠々窃盜

る 【豊陽】婆陽警察署院に市街地に 就機時に戸織りをぶれる事は だては附屬地の機震地震に繋がしてぬる 一かまた各月に「セバード 機像上三月中に於ける盗爺事件は り心の鑑」警察よりも心に 管無の振順にあり成蹊に多力してぬる 一かまた各月に「セバード であるが、時職く審さなり老姉男 押貨油賦すな」等の標語を であるが、時職く審さなり老姉男 押貨油賦すな」等の標語を であるが、時職く審さなり老姉男 押貨油賦すな」等の標語を なん (他のであるが、時職く審さなり老姉男 押貨油賦すな」等の標語を なん (他のである) は、 (本) といこれる事は (他のであるが、時職と審してものという。 (本) というには、 (本) というは、 (本) というには、 (本) というは、 (本) とい

「金」氣物なら何でも 風變りな泥棒さん

生芸子を雅に然々飲みながら洋殿 生芸子を雅に然々飲みながら洋殿 生芸子を雅に然々飲みながら洋殿 生芸子を雅に然々飲みながら洋殿 地震業を田乙橋が午後三時鳴峰で して見るさ六艦の間の厳節の機平 して見るさ六艦の間の厳節の機平 して見るさ六艦の間の厳節の機平

水源池に電流網

****從軍記者講演會**

四月一日午後六時

防に絕對權威

金州小學校講堂

板屋、立上、山口、島田各特派員

奉天で設置完了す

高野電池を変を分れて重じてあるその問動には郷綵郷の棚に電池の風間に電池製造の工事中であつれが愈々完成したのでであるため千代田公園内の水湖地及び絵水塔、春日公園内の水河地の水河地の水河地の水河地の水河 でるさ壁に掛けてあった洋殿、オ が投げられてあるのでなほよく講 が投げられてあるのでなほよく講 が表がある。

寄りつかねやうが分記者とて覧いたいさが設けられてあるが公園内で遊ぶもの味に子供はその附近に

思出の奉天を語る

日支人關係の變遷

奉天の草分座談會し

・野先生、波多江先生並に総順より

(四)

一度は奉中を繞り

日満共榮の惱み?

滿洲國人子弟の入學問題から

叉教育界に一問題

成果を収む

【安東】職海殿江水上繁寒局に駅の血く二十七日より三十日まで駅の血く二十七日より三十日まで駅の血を一十七日より三十日まで駅の上流の各分局長、分所長、駅間と各分局長の管内無深無告され居の繁備方針に基く意見交換等とはよって乗跡の成果を戦め影響と ではないかさ見られ目が成は元同家に使用され

醫学博士 溢谷創榮

白帆・天帆高級御化粧紙は

条町ニノーセー番

腎臟·血壓及婦人內科肺尖·肋膜及慢性諸病

肺門淋巴腺炎及羧高不良 呼吸器及消化器慢性病

四本天明星ダ 一五歳より十八 大名詞来談 電七八六九香 電七八六九香 東大 神金、自金寶賞 大名詞来談 漢連町二宮崎倫明堂電五九一八 漢連町二宮崎倫明堂電五九一八

後見出町1○ 田地野千代

音房へ電四三六二番

警察署の無電通信

懲々一日から開始

元の如く閉めて立ち去つたもので、李天商工剛體では二へ前前数品な姿形で表口から戸も一係方面の質問を得る

内科等門 櫻井内科醫院

確實に奏効=賞讃を博す かぜねつ、頭痛、協痛には

外交 顕家を譲む前内に関保 人大連大山道徳澤辰電四三四 人大連大山道徳澤辰電四三四

主治効能――機質、流行性総質、鼻肌答兒、顧橘線炎、肺炎リエウェチス、腰痛、座骨神経痛、手足の疾痛 関製、強・質・元 田中天然・堂のエテス、腰痛、座骨神経痛、手足の疾痛 関連を発育している。 関係、 歯医腫痛、神経痛、

キンザマンデュウ

タイへイニ大傑作 春の大流行歌 Pollege.

不劍屑にして大石橋幼稚園兒

道場破りに

引撃者原田保御、新町で出 十五分養第二六列車で出 十五分養第二六列車で出

一夫人に保護されつゝ左郎

安東の病院は滿員

弓道部活躍

役買つて出る

國際列車撮影の「叫ぶアジ

7

なければ製物出 本計画を表現子覧で観出

玉を抱いて罪

小切手を扱つてゐた小僧が

大枚六千圓を詐欺

催し

食道樂キムラ」で復御引で難有御路を申し

世際道具一大

就ても従来より一層表版御相談の御来食の御用命な漁艇い致します

[10] 步兵够

歡樂

0

彼氏の御出を彼

順市乃木町

ダム

ヨシ

養話四八

七番

リプトン紅茶・斑:響

内容を表している。

御宴會、御集合の際はぜひ

左能の通支局長更迭致候に付此段謹告候也

石炭尚·高庫菜

旅順十 素製四三〇番

きさぬばる 祖始の常信見 様 腰日 査課 計統 都六六七四看· 即河駁而達大

電話七二〇〇条

受責以来好評/ 圖商 糸ボタンは



关出勉强。保管確実 太立 洋 置 館

キヤピタル



廿本 金十

漆外 川州ログマク幹婦権 (隣四) プラムリる順乗や美能の様法も何等効能な ・ 大里、屋、楽店

七五二五

劑

解熱鎮痛新劑 アスフヱチン 本側は流行性療育、肺炎、肋胰炎、急性ロイ マチス等より生する豪熱に對し不良の副作用 なく速に解析す。亦関節炎並に筋ロイマチス か特殊。編類尖、歯痛等の消炎鍼痛動さして 唐二十與人 全四十錢 發賣 H 本資藥株式會社

總代理店 膝側リプトン株式合計 紅茶の入れ方 て め、さめたる湯を捨てリプトン紅茶茶陶器製茶瓶に熟湯をそしぎ内部を暖た 匙三杯を茶板に入れ湯をそしぎ暫時し ラブにつじ。 教演のラム酒又はブ

ランデーを入るれば其意亦妙。 エン 9

認可も愈よ確定的で

事務所を新築

空閑少佐追悼講演會 [秦] 於人の敵則

日

講演と映畵の

洋服附屬品*: 卸類一式

二十九日奉天の盛況

各是松新沿定

中

山洋

美味し

Ξ =

梨

海產物問屋 井町 正八

陸海軍御用達



王國 即伊纪市達大

中るり 東川川間次店の帯の と大連渡速町





妾 入

は

鮮人の常習不良少年

二十九日奉天で逮捕

七人組辻强盗

商店

堅實な希望

燃え

奉天鮮人婦女ミシン講習所

在城山宁佛鄉是春見中在城山少佐及び蛤灣縣官 長の 4 年 0

弘榮堂

B

名

(日曜土)



全國官公私立大病院御採用

斯界之權

威

五

拾

博

實驗推獎

元賣發

廿錠入 試 '送 非常時日本に即し亡國病結核征服の必要に直面しつゝ未だ撲滅の開鍵を必要に直面しつゝ未だ撲滅の開鍵をられた為多大の犠牲を拂ひこゝに試めの場合の開鍵を

結核性腹膜炎 新聞名記入の上御申込下さい。

價格低廉 着 ¥ 2.50 ¥ 5.00 ¥ 10.30 錠 末 粉

50瓦 115瓦 250瓦 500瓦 ¥ 2,75 ¥ 5,50 ¥ 11,00 ¥ 20,00

商易、賀種藥

商由藤 伊

(春一三九三一版大楼梯) 目丁三町修造組承市版大

研學化濱師 高 元 造 製

肺結核治療に關する 汪目すべき一つの新學說

クレオリートが肺臓癌を起す、味噌の

肺結核に對する新學說を發表 危險率を高める免疫作用(欧際

ンの薬効偉大を物語る 病状の進行を停止せて 高イブシーンの服用に で完全に徹熱を征服す の為に起る結核特有の

るすしにをのもるめよ來微

シとし、を で、誰低に原。は鬼な少たてざ 固明流結 ロ賞で 数プ 人 廉滅因 置はけなれ人まきをれ核 ン讃我購込 もでさは か患れくば類し信好つは はは園其ン 存るてよいをなもら漫もをかた到 賞し結旧の の事かに 將ら敷の実付「底 又ねケ良すでへ醫結を 此ま治糊現 る結婚る 家現月性なある者核治 を混か結結る近には至 結核撲滅 一大使

分を明記せざる治肺剤は殆んど

送養につ性型はせ希は ま費専てさを實る望過 すの念さに以にして去 に債せへ分つ目で光に

愛見る れた治肺剤

右核剤としての効果を疑はい こして使用せられてきたが今 こしてクレオソート並に其の れ今のる日誘にの導

て の事解早る数は一大な数は一大なが、大きない。 結體目ホル 療ししな

よる服一り的う是用週種に 到結體
つ核が

100位 元壽金 店商由藤伊蠶 町修道阪大

結核治療・イ プ

生(談

りあに店業國全

三元邊田戲

展用者の壁・・本州子は「イブシロン 展用者とり直接用者の壁・・本州子は「イブシロン 展用者の模の料びこそ凡古の物能を述べんよりは知る展用者の模の料びこそ凡古の物能を述べんよりは知る展用者の優別を物書をあるに連載を呈されたを展開者の優別を物書をある。

(書三六六六一家東韓雄) 目丁二町本區標本日市京東

呈進獻

文

結核療養法…本册子は治有齢年間否心性性研究の結構を療養法…本册子は治有齢年間否心性性研究ので述
核に悩める人々の質めに今後新らしく詳細に亘つで述
核に悩める人々の質めに今後新らしく詳細に亘つで述

は、この際観舎それが無難に出費 変形の概を残つてるる。それは兎 振び屋着者らくは有職者の会を動きない。いづれにも さなつて飛んでもない液変無絶さ ある。そこで此際「非常特別」において最も 様化するやうなこさがあつた場合 の「四月馬鹿」に對する旅等のがあるかも知れぬ、いづれにも さなつて飛んでもない液変無絶さ ある。そこで此際「非際時選がしているがよいさ解するといる方針でそれ」と 「の際観音者もくは有職者の会を表現している。

色をなす石井署長

なは。四月馬鹿

外國の慣行に

四はれるな

岸大連憲兵隊長談

そんなこどあつては大變ど

各方面からの抗議書

通關事情に暗いのを奇貨に

大連驛の赤帽三名・

旅客を欺き 金銭を捲上ぐ

右について中部回記録称談と 国家 丁 では瀬京、チチルル鉄町に銀行者の便をはかつてる のである

可愛い少年少女達

夕刊を賣つて醵金

應募申込みも物凄く殺到する

社震災義捐金募集

航空會社

ナチスの意氣昂し

日の事さて感 たる九國五銭を差出した、こりに、近郎に三十一 深暖にあげて下さいさ無情の結晶が上野にかけて下さいさ無情の結晶がある。



義捐者芳名

馬鹿らしい

四月十日締切 第十回 弊店の 自信ある 三断然三都各デバー 全部半額以下に見切て提供他店がまねの出來ない高級品の大見切 見切品

四月 百物新柄陳列會 日の北五日まで

一時りとする。近日中會

日報酒造場 ヨー所の出しは から! 市内各ベルトラインで の表



凝固牛乳 大連中乳株式會社 壹瓶一二〇瓦入金十錢

北滿大豆の統計的觀察 東夏の下野とその 軍隊

滿鐵の大晦日



期間中背廣三ツ捕合オーバに限り

奉仕

主義史論 Ŀ

さその支配(谷山) 楯

開店

謝恩 四月一日。,五日迄五日間 周年記念 大賣出

特別奉仕値にて臻約御註文に應じます

(八)。

ユキ…品が化たん生が望待の人新

瓶小瓶大

デート 神() 中() 中()

●错 被 行 排保

大連支店 四五四十八

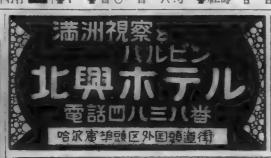
美運出师

郷効の完全を期するために 近時エキホスと稱しエキホ 主はより適宜小嫌に容れて分 事候處右者屋々陳舊又は吸 を難く候間御難効の完全を期 ではよれる嚴当品と御指を表 ではよれる嚴当元の特許包裝法 ではよれる最当品と御指を表 ではよれる最当品と御指を表 ではよれる最当品と御指を表 ではよれる最当品と御指を表 ではよれる最当品と御指を表 ではよれる最当品と御指を表 ではよれる最当品との類似品の大量包 によれる最当品と御指を表 である。

筋肉痛、腰痛、打撲痛、扁桃腺炎、火肋膜炎、中耳炎、神經痛、ロイマチス 而かも遙かに優れたる消炎鎮痛効果を收む 五○○瓦入 二五○瓦入 二十四瓦入 温布の如く屋々交換する類な

店商福兵長田武 懿 店 商 義 野 鹽 縣 社 會 名 合 巴 二

38-290(0)



する點に於て絕體他品の追從を許しま製法でアスパラガス特有の香氣を保有殊にアスパラガスはリビー會社獨特の其製品全部が保證付の優秀品のみです

總代理店輸入卸元

オリエンタル貿易商會 大連市加賀町四

童話四二五三番







会社 美髮料 元祖 BIRKEN



オイロチヤ族

鹿島伯爵家の

米の武器禁輸問題

政治的に重大なる意味

統領が之を如何に適用

內相訓示要綱

駐露英大使を召還

引揚又は國交斷絶にあらずご

英外務當局は釋明

の加くならざるなめ場介石の北支める。この間域に乗じたの加くならざるなめ場介石の北支める。この間域に乗じた事をでは、一直の大きなのでは、一直の大きなのでは、一直の大きなのでは、一直の大きなのでは、一直の大きな

安福派を抱込み

(刊目)

するか 界 木 鈴 人行要 治代 喜本僧 人輔國 盛武 村本 人副印 地番—卅町間公東市應大 社報日鴻誦 社會式株 所行复

大黨の上 時局收拾に惱む蔣介

また見込みの域を出ないが、二

遞信局

人異動

判止問題につき報告正午散會の無河討伐一段落及び東鐵機

現業員千三百名に上る

破の必要ありての整が篩くなってゐる
「難しても以前の知き靈脈を下さないこころを見れば、蔣の賦の賦り聽ばれるが、北支一帶には時局收拾のため現狀打の根本的改革をなす必要があるさ滲らすに至ったが、黨の補助金を以て經濟してゐる誰新既に擱戦された態改革云々の記事の根本的改革をなす必要があるさ滲らすに至ったが、黨の補助金を以て經濟してゐる誰新既に擱戦された態改革云々の記事

混沌たる北支形勢 反蔣運動進展

惑星孫傳芳を中心に

関した
正緒が
よ帰國の
陸軍事機能
『奉天電話』
外選よりこのほご
静

め歌画一致これに當らうさいふの 行政院長に

智楽神来者八名、研究所修了者二 小學校では退職者八名、新採用者 小學校では退職者八名、新採用者 が一般ない北平

異動決定 四月一日附發表

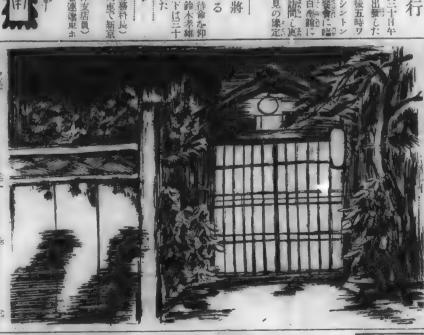
大艦隊を配備、支那に增兵

*J版8大艦隊を比律賓を根據地として配備し、 更億弗の豫算を計上した案を議會で可決られた 右続に

一再開を要求



平銀な大戦 近年の我は



















七年度收入見込一億五百萬圓 千七百萬圓

景氣よき満鐵の業績

道收入状況より推せ









校長を救へ

熾烈な地元の聲

無罪を祈る

古川議長談

(日曜土)

題ひ設けれ不慮の思

残念がる未亡人

せめて御園のためだつたら

言語時の模様について

瞬間に悲鳴

事件突發當時を語る

惟を發見した

「鵬しては二十七日報天から花輪の送領事、二十九 あり極力これが解決の報後處置に努めてゐる住を表現しては二十七日報天から花輪の送失による傷寒致死事 縁長、岡島同歌観史、十一衆護者會代表の三氏をし好を表現せる熊路城等常高等小學校々長津島勝一氏 て清徹、鵬東殿にそれと、陳徳殿等か表むるさころ作を表現せる熊路城等第高等小學校々長津島勝一氏 て清徹、鵬東殿にそれと、陳徳殿等か表むるさころ作を表現される熊路城等場所とよる傷寒致死事 縁長、岡島同歌観史、十一衆護者會代表の三氏をしばを表現しては二十七日報天から花輪の送領事、二十九 あり極力これが解決の報後處置に努めてゐるに馳しては二十七日報天から花輪の送領事、二十九 あり極力これが解決の報後處置に努めてゐるによっては二十七日報天から花輪の送後事勝一氏 て清徹、鵬東殿にそれと、東徳殿に努めてゐるに難しては二十七日報天から花輪の送行ところがあった、一方當地極

熊岳城友人誤殺事件

餘る同情に感泣 謹慎中の津島勝一校長

及ぶ限り盡力

福岡一東京間の 夜間郵便飛行 八月一日から實施決定

行は概念報酬も六月中に交替完善な使用し豊富に重る機能な削減を享え、大阪、蘇陽間の夜間郵便を使用し豊富に重る機能な削減を受けた機能することになった。

奮ひ立つ女流鳥人

空から皇軍を慰問

ニ等飛行士上仲鈴子さん

企て兵士に變裝 不敵な怪人物捕はる

火藥庫の爆破を

けさ埠頭で約十五貫發見 るのな水上増引法保利事が取調へ

また看板に阿片

藝術の殿堂開く

から 巴里新興美術展

ズン開き

報告所満俱球場で開催 **| 満野球紅白試合**

樂器工 山照 獨逸 のワンダー・フォゲルを 野を跋渉 滿鐵遠足部招聘計書 を持つて

けふの小洋





時間改正 日滿スピードアップ

四月一日より寛敞されるので「れば左のごさし」の交通の野外的大成正はいよ」るこさ、なつた新歌の大成正はいよ」るこさ、なつた新歌の大成正はいよ」を開かによって歌歌ので、東京の大連新京側が上り約五時間。三十一日夜の弾車より 時間割によつて職保利率が出

の保護を要請

株様大千冊が攻城な仕

海軍機二臺

行方不明

大連市イワキ町

中では日本というないというとうない日本のできる

二、三日

租品漏れなく呈上致します

THE STATE

日に「人の国内ではいる」の日本

在

三分

(電話代表四一三一番)

指脹れ血流る」とも早く一人前に

日

シバラヒシバラヒ

ウシロ カラ クルヤツ

妊娠調節の方

シャンニントウま

ぐわかる客なのですけれど、私 いたがりませんからいつもこの まさ首つ引ですの



実験線の (八)





ざる所で



限の興味と愛著とを持つ 線乱たる花園に遊べ! 関文學、外國文學に 関文學、 の一員

後事判事構造 に燃ゆる入々と 在婦人科.



門專科内 (横事多期回丁四町建設市建大 学00五八話を

地番二一酚狹若市連大 (前院医男岩) 院醫科遬森藤 借力の五三話電

E

- ヴャペーチカの手入法

>>…シングル

すさわざさらしくなく可愛く見

間 私は二十二歳の春結婚し た本年二十五歳の人妻でごさい まて、鳥機は至つて丈夫で月継 まで来だ一風も妊娠いたしませ 何か病氣でも

ん、近塚時々腹側がしめつぼい 地感じがして有自色を帯びた下り かがいたします。何か頻繁でもあり、 は部がいやな髪 いがいたします。何か頻繁でもあかってはごさいませんでせうかった。

少し良質の金さお取かへな

十二金以下だと中

でするへす くなるこいふわけるなるといふわけるなるといふわけるなるといるわけ

田洋に

しも修繕も

カット 道院を許さり が出た。され

は我

カシ

第

海の

普及 0

い、風夜が

根断線を行る。

早京

し、荷ものできた。

法律は人を罰するものに非ず人類の共存共業をより全からんが爲に作られたものであるの法の精神に徹し、檢事判事で上して、八千萬同胞の上に大正しき文化生活を確保せしとする聚なる意欲に燃ゆる人とする聚なる意欲に燃ゆる人 職使する人となれ。 歳を譲みて須く電氣を 瀬を駆使し得る。本講 人間は電 あから

あ信

疑は

らうこと

借其不同七話語

の反映としての建築の仕生子で一人間の文化生子

は、 速か近代女性 とが近代女性 によ、 速かに

生の運命を左右するからが業の實力の有無は必ずや落

部

所 込 申

稲田

大學出版

電六五〇二番 電六五〇二番

魔使するから

ある。

偽せ官吏 ばれて捕はる

水源池に電流網

【事天】滿寒では時扇以来水泥地並に給水タンクの安全を別でありられてあるが公職内の水源地及び絵水塔、客田公園内の水配地の周囲に電流装置の工事中であつたが飲々完成したので高い電池を変をか分たす道にてゐるその彫動には鰹飯郷の棚高駅電池を変を分たす道にてゐるその彫動には鰹飯郷の棚高駅電池を変を分れてあるが公職内で遊ぶもの後に子供はその附近に 奉天で設置完了す 膨れる奉天

連由も立つ課で、日浦越際線は全 で進んで行けないではないかさの

五人組强盗

「事夫」二十八日午後七時晩報元 五人組の浦人器盗が押入り家人を 継紙で練し上げて現大将百四十五 元モーゼル紫純一個其他を競金品 元モーゼル紫純一個其他を競金品 元モーゼル紫純一個其他を競金品

愈々

歌の財正に化學師整備方法さして

續て衛生デ

收容することは然能不可

場合門門が閉鎖されてぬ

方李日男(三)さ称と引棚き取縄中に乗ってあることが判り郷は直に取りを出した。こ如は一根へ都天装につき出した。こ如は一根へ都天装につき出した。こ如は

民會の收入も増加し 支出も増すばかり

基礎工事着手

山吹色がお好き がため安東、新京、本殿での通信

白畫悠々窃盗

「金」氣物なら何でも

風變りな泥棒さん

して見るさ六極の間の航街の搬斗 あつた、新京富士町四ノ二〇土木 出演者 所 B

林從軍記者

神演會

四月一日午後六時 金州小學校講堂

板屋、立上、山口、島田各特派員

滿洲

思出の奉天を語る

日支人關係の變遷

奉天の草分座談會に

鞍山の大隊長軟送迎宴

成果を收む

今度は奉中を繞り

日満共榮の惱み?

滿洲國人子弟の入學問題から

叉教育界に一問題

「安東」関連機工水上野家原は野郷・田田間上流の各分局長、分所最、四日間上流の各分局長、分所最、四日間上流の各分局長、分所最、四日間上流の各分局長、分所最、四日間上流の各分局長の管内状況報告され局の管備方針に基く意見交換等

は経格では、100円 でいまして欲しいさいふ意見であり、これを抱した。これを抱した着しあり中途眺壁した着しあり、これを抱した着しあり中途眺壁した着した。 これを抱した着しあり中途眺壁した着した、一般に本年度入壁計 あるこ巻へてゐる場に率中を卒業 を渡した態後は更にことの地人をは本年度入壁計 あるこ巻へてゐる場に率中を卒業 を渡した態後は更にことの地人を一般に本年度入壁計 を渡した。

警察署の無電通信

呼吸器及消化器慢性病 肺門滅巴腺炎及费高不良

タン サー酸名募集率天明足が ・ 大用単齢十五歳より十八 ・ 大用単齢十五歳より十八

房へ電四三六二番

期待されるその威力 かられてるる ら流動を取出し地震が難なる時代も続り遊いここではない 手知りたる人の家とばかり 日から開始

元の如く閉めて立ち去つたもので 率天商工順榜では二十九人前能物品を領取し張口から戸も 係方面の質問を得る答でがらチビリー やり飲み掘るや窓 する計畫については座谷

「警察よりも心に」

春・盗難季節に入って

遼陽署の豫防宣庫

















ルニノ五多田 六八四一書 迅速翻進いたとまず 大連二葉町一〇四番地 大連二葉町一〇四番地 上 あま酒言

本高 會

A SHEW

木劍層にして大石橋幼稚

大連道場破りに

武者必

白帆・天帆高級御化粧紙は

行紙店電五四三九番

左記の通支局長更迭致

石炭西・

昭和製鋼所の

空開少佐追悼講演會「田東」歌人の歌目

を関連を ・ 通転動機会が 能された ・ で開める ・ 一周島の二十八日午

事務所を新築

認可も念よ確定的で

諸工事の計畫進む

日

不玉を抱い

小切手を扱つてゐた小僧が

大枚六千圓を詐欺

校を機響し農薬取職への結果後のに構造なく二十七十後八昧職職文

堅實な希望に

燃え

春見隊長の

今年

0

卒業

時を得顔に 傳染病暴れる 安東の病院は滿員

變な歩き方 股間に地金 弓道部活躍

では四月上旬を乗し一斉に練習時では四平街」四平街観音楽舎り選挙 四平街體育會

國際列車撮影の「叫ぶアジア」 露國武官ご建州中将

ナーを合みながら 関係機

電話二一〇五番

信興計 きさぬぼる 選 議 日 国

神極痛、輻動尖、微痛等の消炎緩痛期としてなく速に解禁す。亦間箭炎並に筋ロイマチスなく速に解禁す。亦間箭炎並に筋ロイマチスなり速性を

5二十歲人 全四十錢

發賣元



外用諸病傷の





神に深後を開発

新舞

役買つて出る







の本内能中

讀者慰安

講演と映畵の夕

二十九日奉天の盛況

各學校都沿定

中

山

E =

鮮人の常習不良少年 二十九日奉天で逮捕

第四回目の卒業式

ン講習所

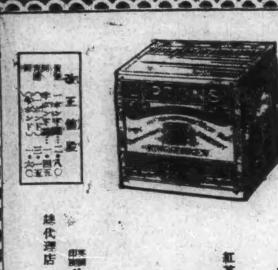
七人組辻强盗

洋服附屬品*:和類一式

它了类语 通识附

散 **关出勉强·保管確實**





即期リプトン株式會 オ リヱン 9

リプトン紅茶 題。

起三杯を茶板に入れると め、さめたる湯を 問毒要素徴に熱湯をそしる内部

御集合の際はぜひ

戦た東大二集で天 を開催日間間本 系異異質器の催本

の相談に施じる

亭

0 氏 巷 マ ダム!

両孔子喇にて

本日本

の御出を彼女が ョシ

發賣以來好評 **高**商

解熱鎮痛新劑

アスフヱチン

世帯道具一式

進物御贈答品と出産祝の返禮品で

タパコンロ(未験使用にて)

片山製をお美め

致します

海產物問屋

季節向 特別仕立の ワイシャツは 着心地の良い 73

夏川川間別店 断律纪布達大



#:



斯界之權威五 全國官公私立大病院御採 拾 余 博

肺結核治療□關 仕目すべき一つの新學説

見された

治肺劑

赤界では結核剤でして

例さしての効果を疑はれるに到つて使用せられてきたが今日の結核でクレオソート並に其の誘導體が

トが肺臓癌を起す、味噌の の直創ルイた治唯從 名接製デン 焼一水結 を歯はトロ でもの割 で作れドン はの

か用結獨がしし核特從

しめざるものであるしいおおお様々の治肺作用殺歯作用を目標として特の治肺作用殺歯作用を目標として特の治肺作用殺歯作用を目標として

肺結核に對する新學說を發表 危険率を高める免疫作用(酞酚類)

の業効偉大を物語るもの 素効偉大を物語るもの が変に微熱を征服する を停止せしめ解析により が変に微熱を征服する を停止せしめ解析 により

の事解りさば熱早る当

へ来のは限症よる服一分的

う是用過續に

「クレオソート削」又は類似品なり結核治療界に於て「クレオソート」並に其の認識が凋落への過程を歩むは風に斯界の専門大家が其の電肺効果無きを凋察せしに始まると云はれてあるが北川醫學士の「クレオソート」製剤はかゝるが故に之が成分の明記を避けるか素人に判らない様に化學名で誤魔化し新薬名を冠して廣告政策に血道を上げ新薬の化し新薬名を冠して廣告政策に血道を上げ新薬の限面をかむらせてゐる 分を明記せざる治肺剤は殆んど

る結短るべき治日結 は利服動なの用療 (山口博士談)根本問題は實に のが其を 類を 要素で あるプ値 にあるプ値 る楽賞事機に にの弦

又家族を悲境の深淵に投げ込まずに と性結核又は軽症結核であつて見せる」で もなれど多様多様な病型を以つ であるされど多様多様な病型を以つ であるされど多様多様な病型を以つ であるされど多様多様な病型を以つ であるされど多様多様な病型を以つ であるされど多様多様な病型を以つ であるされど多様多様な病型を以つ であるされど多様の であってさへ と性結核であってさへ かに療養と という であるされど の深淵に投げた時代は過去に かい、故に療養と という であってさへ 大使命

それで患者が醫師から逃れて種 なと素人療法に家傳秘薬にこ迷 なと素人療法に家傳秘薬にこ迷 を大き、 を大き、 をはいのです。 をです。 をでしてるる方々。 してゐるにもかゝはらず結核治、 をでします。 といるのが多い。 をでします。 といるのです。 をしてるる方々。 といるのです。 をでします。 といるでは、 をでします。 といるです。 をでしてるる方々。 といる。 といる。 といる。 をでしますが此の中 といる。 とい。

100課

元 壽 康 店商由藤伊 證

結核治療でイ ブ

た為めだと解してあます た為めだと解してあます た為めだと解してあます た為ります、然かもイプシロンを 無のある結核薬として世に出る をし治療効果を十二分に強力のある は他に比類なき安價とは、出る は他に比類なき安價と信じます。 は他に比例なき安原とのであります。 は他に比例なきを可以來滿二ケ 先 生(談)

りあに店藥國全

結核は全治するものではありますが氣候病の様に断軍に早く治らないものです、即ち經過が比較的水いために病者も家族も治療費の負擔に力敗けをするものですをれで患者が醫師から逃れて種々と素人療法に家傳秘樂にこ迷ひ出るのです

商易置種藥

呈 進

服用者の要…本州子は「イブシロン、服用者とり を解析者の異の時がこそ凡百の効能を述べんよりは を解析者の異の時がこそ凡百の効能を述べんよりは を解析を解析したもので本例の差別の著彙中より一百例を挟 結核療養法…本册子は拾有線年間否心修修研究の 終に惱める人々の為めに今度新らしく詳細に亘つて述 終に惱める人々の為めに今度新らしく詳細に亘つて述 詳細に亘つて述

獻文

配性肋膜炎 結核性腹膜炎 其他結模性踏疾悪 薩門器林巴龍結模 格低廉 錠 劑 ¥ 2.50 ¥ 5.00 ¥ 10.00 100錠 230錠 500錠 粉 末 50瓦

至 2.75 至 5.50 至 11.00 至 20.00 115瓦 250瓦 500瓦

廿錠入 試 送 代

非常時日本に即し亡國病結核征服の必要に直面しつゝ未だ撲滅の理想を達成せられざる諸賢にイプションの偉効を知らしめ結核撲滅の理想を達成せるが、大の機能を強いこゝに試験を発送呈する所以なり ●新聞名記入の上御申込下さい

元造製

店商鄅三元邊田

所究研學化濱師高

士實驗推獎

一五〇

店か買て心密

恶

鬼

(32)

十洋行特選

3

四月一日

於店內休憩室

非難の的の

離底しく、 最が並び輸入されては

どうすればよいか

海務當局の意見

が高、最近安東を中心さして鑑賞 が高、最近安東を中心さして鑑賞 が高、最近安東を中心さして鑑賞 が高、最近安東を明してバス運輸を開始 をいしてバス運輸を開始 をいいて、スで表して、地であるべきは

| 三月展受測器は機製三千三百七十| 頻換に載する我園財界の意見を表| 見作成の上米園政府に應選する我園財界の意見を表| 見作成の上米園政府に應選する大連五品取引所における検式定別 が段下企圖とつ、ある鵬族政策の 戯の意見を戳とた上、中心能な一次リカ政府 輸出機品の鵬被鵬像に載いて各位 大連五品取引所における検式定別 が段下企圖とつ、ある鵬族政策の 戯の意見を戳とた上、中心能な一次リカの職な職像に載いて各位 大連五品取引所にも対した。アメリカの最近の高度を開いた結果、アメリカ向は在米国領事ギャレルー氏を通じ しん 大変 に 一大変 は こう は 一大変 は 一大変 は こう は 一大変 は こうな は 一大変 は こうな は こうな は は 一大変

バス運轉を計畫

二月下旬貿易

へ超二百萬圓

前旬に比し約十分の

開稅政策轉換に際し

三十一日大蔵省観表の三月下旬十一 臨は定熟総筋新解録二十萬 (軍位子園) を六萬三千園、受選標準値 を元本年 前年同旬 総五厘、延取引の総布三百 総五厘、延取引の総布三百 総五厘、延取引の総布三百 にから (軍位子園)

米國意見を徴す

駐在領事から教經濟聯盟に

大豆高歌

などは神経の歌なするのが乗々などは神経の魅な有つのは赤十字社のを記されてる。イギリスなどは極思館はれてる、イギリスなどは極思館れてる。イギリスなどは極思館はなる位の戦で同民能名響をできないる。

三月末限

金編鐵路が今秋を期し

広令上の根據なし

混保大豆の

中間驛取扱中止

山縣通り市

| 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 1140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 11140 | 1114

定時總會

ル國反對で決裂

定藤滋保税査数は機能一千二月三十一日までの受害職より

になり尚事帳に使ってはギャンル ・建領事の出席を求めて悲談會を 関値する筈である

三一十九七五現月月月月月月月月月日

三〇 調順厚 二二 丁新昌 二九 二二 非三九五

保合では仕手見送りに

第二回石油會議 近〜東京に開催 滿洲國內油田開發計畫

「東京特體三十一日製」燃料問題 「東京特體三十一日製」燃料問題 「東京特體三十一日製」燃料問題 「東京特體三十一日製」燃料問題 「東京特體三十一日製」燃料問題 「東京特體三十一日製」燃料問題 「大阪の人々三十餘名募集、高油金 である、師ち満洲において海腰 を開き重要臨語を遂げたが、正 で内容をお話する譯に短いて第二 「本で内容をお話する譯に属して 「本での人作整解形成及び満洲里園 「ないて音田大将主催の下に満 を開きである、右につき日本花油 での人を三十餘名募集、花油金 を開きである、右につき日本花油 での質問にないて寄れてるるだ。 「本で内容をお話する譯に属して での質相は近いうちに養表され での質相は近いうちに養表され である。 での質のの作響が近めて「一日新 での質用は近いうちに養表され での質相は近いうちに養表され での質相は近いうちに養表され である。

大に高粱は富貴郷出来高一千八百大に高粱は富貴郷出来高一千八百大に高粱は富貴郷出来高一千八百大に高粱は富貴郷出来高一千八百大に高粱は富貴郷出来高一千八百二十九車、受渡橋準修改八銭方の高修でし三車さそれん、常加し、受渡橋準修改八銭方の高修である。 一十九車、受渡高四十五車、受渡高では「四百二十車、受渡橋準修改八銭方の高修である」 一十二銭でこの開き一個二十銭、 最低二個十二銭でこの開き一個二十二銭、 一十二銭でこの開き一個二十一人である。

市況はなほ沈滯

哈市の現狀横田氏語る

南線の握手連絡により輸入系統 でいつてあるやうにそんなに嫌 でいつてあるやうにそんなに嫌 でいつてあるやうにそんなに嫌 ではこてあない、變化するにし 化はこてあない、變化するにし なるがあるがあるから

小、匪害癒にす

見本市を開催

一日大連を皮切り

商店を襲撃商品を撒布 福州排日團暴學 大連、奉天、哈市の二地で

米日小高 学田市 177(1个合 中国市 177(1个合 中国市 177(1个合 中国十三仙心入れ常市羽保合、銀 地は倫敦八分の一來、和青土直 地、五十二萬圖 今定期前場(皇位後) 等付高値 安値 大引 原類領場 本型 250 15至2 十二時 250 15至2 大阪短期 大小二時 250 15至2 出來高(銀野全 三萬七子) 東領領場 大阪短期 大阪四十八個三十後 大阪四十八個三十後 大阪四十一時 250 15至2 出來高(銀野全 三萬七子)

サカカ 十九日 は

出來高 八十車 灣通大豆 出來不申 夏 粕 一四五〇 一四六〇 出來高 一萬六千枚 豆 油 二三九〇 二三五五 出來高 四千箱 出來高 四千箱 二三九〇 二三五五 出來高 三車 豆粕生產高(四)十一日) 四四〇〇〇枚 上京五〇 二三五〇 出來高 三車 「四五〇一四六〇 出來高 三車 「四五〇一四六〇 出來高 三車 「四五〇一四十五〇 一五軒 「一五軒 「一五百箱 「一一二車 「一〇二十十日) 「一〇二十日) 「一〇二十日)

でま日四月四

道膝栗毛 安兵衛

父甲斐秀二二議 急性肺炎にて大連醫院 時四十分死亡致し候間御通知に代へ此段 時四十分死亡致し候間御通知に代へ此段 時四十分死亡致し候間御通知に代へ此段

當分會々長陸軍砲兵少尉正八位甲妻秀二一殿 急性肺炎にて本日午後七時四十分三一殿 急性肺炎にて本日午後七時四十分当前数人の意志により供花放鳥の鶯に里く御鮮退申上候 通前数人の意志により供花放鳥の鶯に里く御鮮退申上候 通前数人の意志により供花放鳥の鶯に里く御鮮退申上候 大連第一分會

去致候間此段御通知に代即儀豫而病氣の處本日午

本 真

は 発達話の子静原 ・ 強映國像 L M A S 一 選